



第2 保育所存続はみんなの願い

子育て支援について



議員

で、その結果を踏まえ、第2回の保護者説明会を実施したい。

保健福祉部長

なぜもつと早く第二保育所の閉所を知らせなかったのか伺う。

情報発信が遅いという苦情もあり大変申し訳なく思っている。

議員

閉所は決まったことではないとの説明だったが、閉所を前提にしたアンケートでは意味がない。例えば、保育所の存続・建て替えの選択肢はなかった。今後、2回でも3回でも皆さんの声を丁寧に聞き取ってほしい。次に、0歳児保育の拡充について、当市では6カ月から預けられるところはあるか伺う。

保健福祉部長

公立で2カ所。第3保育所と第6保育所があるが、現在、定員いっぱいでは空きはしない。

議員

こういう状況では働きながら子育てはできない。待機児ゼロを目指してできることを伺う。

保健福祉部長

待機児は現在5名、隠れ待機児は46名で、待機児の多くは3歳未満なので、今年度の予算で第6保育所の未満児室の増築工事の設計の予算案を提出した。

問 質 質 問 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI 問 質 質 問



子育てが誇れる保育所を

保育所について



の域である。何らかの形で正規にすべきではないか。補助員という聞きなれない名称も聞くが、これは何か伺う。

保健福祉部長

保育士の資格を持たない保育補助員が4名、8時半から17時15分の勤務をしている。

議員

保育士の資格のない人を現場に配置するのは、子育ての専門性からみていかがなものかと思う。全国の保育事故は、人が足りない、子育ての専門知識がないことから起こっている。

保健福祉部長

資格受験中であつたり、教員免許を持っていたり、4人とも実際の子育てについてはある程度の知識を持っている。

議員

かくれ待機児童について4月に請求した資料の内訳は休職中が4名、他施設利用が2名、自己都合が2名、就労実態不明が2名、全体で10名だったが、石川議員への答弁では46名もいるという。その実態を伺う。

保健福祉部長

求職活動を休止している方が29名、特定の保育所を希望している方が17名となっている。

議員

臨時職員は28名で10年を超えている職員は7名いる。

保健福祉部長

10年もやっているベテラン

議員

最近、広報お知らせ版では保育士、臨時職員、看護師の募集がされている。保育所の職員体制と待遇について、特に臨時職員の経験を尋ねる。

総務部長

本年当初で6カ所の保育所に45名の正規職員を配置し、世代的なバランスを考え、退職者を上回る採用に努めている。

保健福祉部長

10年もやっているベテラン

議員

臨時職員は28名で10年を超えている職員は7名いる。

保健福祉部長

10年もやっているベテラン

石川 栄子 議員

堀越 道男 議員